

100年後に残したい写真

「The 10th Gelatin Silver Session」開催のお知らせ

「私たちは、フィルムで撮影することを楽しんでいます。そして、これからの世代のためにも、表現の手段の一つとして、フィルムという選択肢が残ってゆくことを願います。」

ゼラチンシルバーセッション (GSS) は、銀塩写真の美しさ、楽しさを広く知ってもらうことにより、そのプロセスに必要な写真技術や周辺機材、フィルム、印画紙等を守り、次世代に繋げていくための、写真家によるプロジェクトです。2006年、4名の写真家から始まったこの活動も、徐々に賛同する写真家が増え、いまでは50名を超えるまでの活動体になりました。

それでもフィルムを取り巻く厳しい環境は、残念ながら変わっていませんが、「デジタルからアナログへ」という若者を中心としたアナログ再評価の動きもあるなか、この活動を次世代に委ねるために10回目を迎える今回をもって、いったん一区切りの節目としたいと思います。

今回のテーマは、「100年後に残したい写真」。50名の写真家による未発表作品を展示します。会場内には、特設の暗室をつくり、銀塩ならではの体験をしていただくワークショップも行います。

また、関連展覧会として、同じ六本木エリアにあるFUJIFILM SQUARE (フジフィルム スクエア) にて「藤井 保 広川泰士 平間 至 瀧本幹也 すべてはここからはじまった」、「FUJIFILM ACROS x 39 Photographers」を同時開催します。両会場を併せてご覧いただくことで銀塩写真の素晴らしさを十分に感じていただけますようお願いしております。

つきましては、貴媒体にてご紹介いただければ幸いです。よろしくご依頼申し上げます。

ゼラチンシルバーセッション実行委員会

イベント概要:

- 名称: 「The 10th Gelatin Silver Session -100年後に残したい写真」
- 日時: 2019年4月26日 (金) ~5月6日 (月・祝)
11:00~19:00 (最終日は、18:00まで)
- 会場: アクシスギャラリー (東京都港区六本木5-17-1 アクシスビル4F)
- 入場料: 300円 (学生は無料)
- 主催: ゼラチンシルバーセッション実行委員会
- 協賛: 株式会社IMAGICA Lab、コダック合同会社、株式会社大伸社、株式会社ニコン、富士フイルム株式会社、富士フイルムイメージングシステムズ株式会社、株式会社ライブアートボックス
- 協力: アクシスギャラリー、コエドブルワリー
- 展示協力: 佐藤正子 (株式会社コンタクト)、株式会社フレームマン
- グラフィックデザイン: 高林直俊

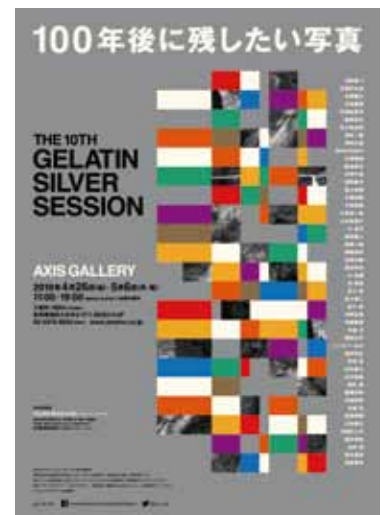
読者お問い合わせ先:

Tel.:03-5575-8655 E-mail:gallery@axisinc.co.jp www.axisinc.co.jp

■本件に関するプレスお問い合わせ:

外山輝信 090-1537-8717、toyamaterunobu@icloud.com

佐野恵子 (アクシス) 03-5575-8391、sano@axisinc.co.jp



Statement:

私たちは、経済効率や利便性を優先させたあまり、
これまでに数多くの匠と呼ばれる職人の貴重な手仕事や人材を失ってきました。
写真の世界でも同様に、便利で簡単に撮影できるデジタル化に伴い、
長い間培われてきた、手間ひまをかけた撮影や暗室作業等の手仕事、
技術、その周辺機材、人材が失われています。
それは、化学反応による銀塩写真にしか出せない独特の奥行きのある表現が
失われることを意味します。
デジタルとアナログ銀塩の優劣を語りたいわけではありません。
これらは、それぞれ異なった特徴をもつまったく別のものです。
音楽家が様々な楽器を奏で、多彩な表現ができるように、
画家が筆や絵の具を使い分けられるように、
私たち写真家も表現手段の選択肢の一つとして、
フィルムや印画紙を次の世代へ残していきたいのです。

ゼラチンシルバーセッション実行委員会

□参加写真家（五十音順）：

池田裕一、石塚元太良、市橋織江、井津建郎、井津由美子、稲垣徳文、井上佐由紀、薄井大還、薄井一議、
Bruce Osborn、片桐飛鳥、勝倉峻太、叶野千晶、草野庸子、操上和美、小瀧達郎、小林紀晴、
小林伸一郎、小林真梨子、今 道子、嶋田篤人、菅原一剛、瀬尾浩司、田尾沙織、瀧本幹也、辻 佐織、
泊 昭雄、百々 新、百々俊二、百々 武、中野正貴、中藤毅彦、中道 淳、西野壮平、ハービー・山口、
蓮井幹生、平間 至、広川泰士、広川智基、藤井 保、藤塚光政、本城直季、水越 武、宮原夢画、三好耕三、
村越としや、森本美絵、山内 悠、若木信吾、渡邊博史

□ゼラチンシルバーセッション実行委員：

小林紀晴、広川泰士、広川智基、平間 至、三好耕三、村越としや、外山輝信、佐野恵子（AXIS）



展示作品 (一部)



広川泰士 「聖域 2019」



市橋織江 「父の背中」



石塚元太良 「Perit-Moreno Glacier」



平間 至 「平間家2019年1月7日」

会期中のイベント 各イベントの開催日時は、GSSオフィシャルウェブサイト、
<http://gss-film.com>でお知らせします。

●暗室ワークショップ

会場内に設置された暗室内で、写真家と一緒にプリント作業を行います。

●トークイベント

5月3日（金・祝） 18:30-20:30（予定）

トーク後にスピーカーを交えてのPhoto BARをオープンします。

スピーカー：ピーター・バラカン、吉原悠博（吉原写真館）、平間 至、広川泰士

140年の歴史をもつ新潟県新発田市の吉原写真館には、貴重なガラス乾板が残されています。美術家でもある6代目館主の吉原悠博さんが制作した映像作品を見ながら、写真のもつ魅力について語ります。

日時未定 一万人を超えるinstagramのフォロワーをもつSNS世代の小林真梨子と草野庸子+ゲストによるトークを予定。SNSを駆使しながらもフィルム写真を撮る理由などについて語ります。



●Photo BAR

会期中、飲み物を片手に参加写真家との会話を楽しむフォトバーを行います。貴重な撮影裏話も聞けるかも。盛り上がりましょう！



ゼラチンシルバーセッション活動の軌跡

- 2006 第1回「フィルムに写す。印画紙にうつす。」 4名の写真家によるネガ交換
- 2007 第2回「Film を次の世代へ残すために 一時を経ても残るもの」ネガ交換、暗室の写真
- 2008 第3回「SAVE THE FILM」コンタクトシートの展示
- 2009 第4回 I LOVE FILM by LOMOGRAPHY
- 2010 第5回「SAVE THE FILM ー代表作ー」特別展示：アンセル・アダムス
- 2011 東日本大震災支援 写真家による作品のチャリティー販売1、2
- 2012 第6回「SAVE THE FILM ーベストプリンターー」特別展示：石元泰博
- 2013 第7回「SAVE THE FILM ー未発表ー」特別展示：植田正治
第1回 GSS Photo Award
- 2014 「KG+」（「KYOTOGRAPHIEの一環」）参加
「AXIS PHOTO MARCHE」GSSフォトアワード作品出展
- 2015 第8回「SAVE THE FILM ー撮り下ろしー」海外参加：マイケル・ケンナ
- 2016 奈良に巡回展
- 2017 第9回「The Gelatin Silver Session ーポートレイトー」
海外参加：ジョック・スタージス

*第6回からGSSでは、会場内で東日本大震災復興支援サイレントオークションを行い、収益金を各団体に寄付しています。



同時開催展

●FUJIFILM SQUARE企画写真展

ゼラチンシルバーセッション

「藤井 保 広川泰士 平間 至 瀧本幹也 すべてはここからはじまった」

「FUJIFILM ACROS x 39 Photographers」

□日時：2019年4月26日（金）～5月9日（木）

10:00～19:00（最終日のみ14:00まで 入場は閉館10分前まで）会期中無休

□会場：FUJIFILM SQUARE（フジフィルム スクエア）

〒107-0052 東京都港区赤坂9丁目7番3号（東京ミッドタウン・ウエスト）

TEL 03-6271-3350 URL <http://fujifilmsquare.jp/>

□入場料：無料

□主催：富士フィルム株式会社

□協力：AXISギャラリー

□後援：港区教育委員会

□「FUJIFILM ACROS x 39 Photographers」参加写真家（39名 五十音順）：

池田裕一、井津由美子、稲垣徳文、井上佐由紀、薄井一議、Bruce Osborn、片桐飛鳥、勝倉峻太、叶野千晶、草野庸子、操上和美、小瀧達郎、小林 昭、小林紀晴、小林伸一郎、小林真梨子、嶋田篤人、菅原一剛、瀬尾浩司、田尾沙織、瀧本幹也、百々 新、百々俊二、百々 武、中野正貴、中藤毅彦、中道 淳、ハービー・山口、蓮井幹生、平間 至、広川泰士、広川智基、藤井 保、藤塚光政、水越 武、村越としや、森本美絵、山内 悠、若木信吾



撮影：広川泰士 プリント：左上／瀧本幹也 右上／藤井 保
左下／広川泰士 右下／平間 至

●トークイベント

テーマ：「ゼラチンシルバーセッション10回の軌跡」

日時：2019年4月27日（土）14:30～16:00

会場：フジフィルム スクエア 2F特設会場

ゲスト：広川泰士、藤井 保、平間 至、瀧本幹也 幅 允孝 *敬称略

定員：150名 参加無料

お申込み期間：3月25日（月）から、定員になり次第締切。満席の場合当日受付は致しません。

お申込み方法：フジフィルム スクエアのウェブサイト、館内もしくは電話にて

TEL 03-6271-3350（10:00～18:00）